

## プラットフォーム登録団体紹介

本の楽しさをお届けします

### ブックトークボランティア「本のとびら」

#### ブックトークとは

1つのテーマにそって、数冊の本を順序よく紹介して読書の楽しさを伝え、関心を引き出す方法です。

小学生高学年や中学生へわくわくする面白い本を紹介することに興味のある人は、定例会から参加してみてください（原則第3木曜日）。



#### 主な活動内容

##### ひみつのブックトーク（小学生高学年向け）

まどかぴあ図書館で年に3回程度、20分間のブックトークを行っています。

##### 朝読でのブックトーク（中学生向け）

市内の中学校で各学年に年1回、朝読の時間を利用したブックトークを行っています。



#### 活動参加者からのメッセージ

まどかぴあ図書館主催の講座修了生を中心にブックトークの団体を昨年度発足しました。絵本だけでは物足りなくなった子どもたちに、わくわく、ドキドキする読み物・科学物・写真集などさまざまな分野の本を紹介し、本の面白さを伝えたいと思っています。（荒谷裕子さん）

#### 問い合わせ先

まどかぴあ図書館 ☎(586)4010

生活の安定と安心して子育てができる環境を目指して

### 大野城市母子寡婦福祉会

母子寡婦福祉会は、65世帯、約200人の会員が生活の安定と向上を目指す団体です。

会では、親子で学べる進学のための奨学金講座や、母子と寡婦が集まって楽しむクリスマス会・ハンドメイド講座・いちご狩りなど楽しい行事を企画しています。

#### 主な活動内容

##### 学習支援教室

毎週木曜日午後6時半から8時まで開催中。ボランティアの先生の指導の下、子どもたちが課題などに一生懸命取り組み、希望校を目指してがんばっています。

##### 生活指導講座

毎年生活に役立つ講座を開催。今年は初めて護身術を習います。



◀◀学習支援教室の様子

#### 学習支援教室などのボランティア募集中

母子寡婦福祉会活動を通じて、地域活動に接点を持って、楽しく活動する喜びを感じて欲しいと思います。皆さんぜひ、気軽に参加してください。※ボランティアは会員のみとなっています。詳しくは問い合わせてください。

#### 問い合わせ先

母子寡婦福祉会 ☎(688)1184  
※留守番電話にメッセージを入れてください。